

長島文芸

長島短歌会

雨上がりの庭に紫陽花咲きて満つ露きらきらと夕映えの中
先駆けて庭先に咲く水仙よ香り漂ふすみずみまでも
高潮は岸壁越へてしぶきたつ漁船は揺れつつ港に高く
梅雨ふけの納屋の奥より頼りなく子猫鳴きをり夕べ通れば
容赦なく自在に伸びるどくだみの長き根を抜かん土ゆるむ庭
花壇隅にすんなり伸びる茄子二本ちぎるに及ばず朝夕ながむ

浜田美代子
松元睦子
岩下ち江
米尾和子
坂之下典子
中山タマエ

一般作品

我が国は慈愛受けたるその恩を今返す時、シスコの講和
初夏の陽に柿の若葉が匂う庭色づく秋が楽しく近し
夏草の繁れる中の姫女苑白き花群れ紋白の飛ぶ
若い時人に良いことなすんだよ年寄りになつて分かつて来るよ
妹悼む叔父の歌あり嗚呼顔面上下肢熱傷長崎にてと
冬物のジャンパー抜ぎて身軽なり

小林 貢
中仮屋辰子
後藤ヨシエ
町田末則
母木良平
宗方正喜

長島の

歌人集まる

広場あり

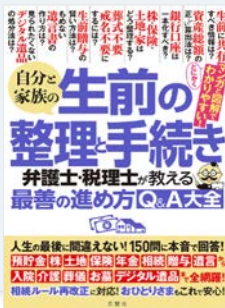
明神俳句会

出漁のエンジン高く夏至の朝 淵脇 護 更衣タンスに母の絆あり
つつがなく膝を揃へし夏至の句座 迫口 君代 長島の八景自慢四葩咲く
葉隠れの夫にあらずや青蛙 二階堂恵子 梔子の花や内気な恋終はる
優曇華や手うちはで消すお灯明 二階堂妙子 日捲も半身になりし六月尽
夏つばめ開け放たれし農具小屋 大堂 正弘 少年の寡黙となりし更衣かな
病む犬に一さしのゼリー合観咲けり 山寄加代子

坂口 静子
大堂 早苗
関 佳代美
関 喜久雄
白男川孝仁

町立図書館のおすすめ

図書館に置いてある本の中から、おすすめを選びました。バラエティに富んだ本を紹介



自分と家族の生前の整理と
手続き

編集：小俣 孝一

生前整理のスタートは50代60代からが適齢期。自分と家族のために取り組もう！



税金で買った本

著：ずいの

久しぶりに図書館を訪れたヤンキーな石平くん。なぜか、図書館で働くことになってしまう…のです。

町立 指江図書館 ☎ 0996-88-5651

町立 鷹巣図書館 ☎ 0996-86-1121